

生まれたての子牛に元気に育ってほしい

こだわりぬいたJAグループの
子牛用初乳代用乳

さいしょのミルク

／ 従来より7%UP! ／

80g

免疫グロブリン80g含有

お問い合わせは、もよりのJAグループまで

子牛用初乳代用乳

さいしょの
ミルク

免疫グロブリン80g含有



免疫成分
強化

さらに
飲みやすく

抜群の
溶けやすさ



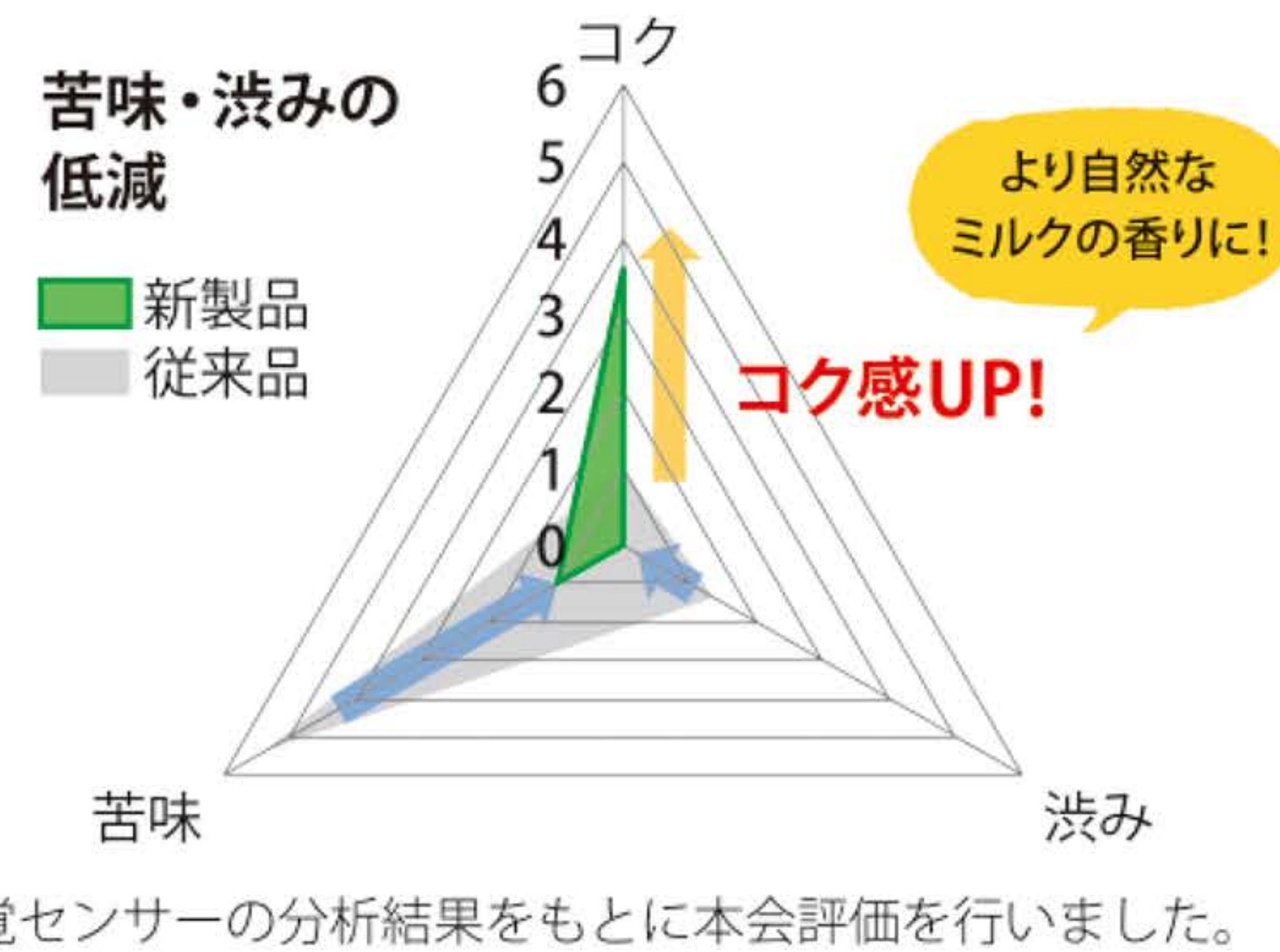
JA全農グループ

生まれたての子牛を想う、3つのこだわり

牛は人間と違い、親から子へ胎盤を介して抗体を移行させることが出来ません。
つまり、病気に対して免疫力の無い無防備な状態で生まれてきます。
出生直後の子牛は初乳を飲むことによって初めて抗体を得ることができ、
病気に対する抵抗力を持つことができるのです。
そのため、わたしたちは3つの点にこだわっています。

1 飲みやすさへのこだわり

高品質の初乳をもとにつくられた原料初乳製剤と良質な乳原料をより多く使用したことで、「苦味」・「渋み」を抑え、自然なミルクの香りとコクを実現することができました。



2 溶けやすさへのこだわり

「さいしょのミルク」は、顆粒状にすることで、顆粒の一粒一粒が分散された状態で溶けていくため、ダマになりにくく抜群の溶けやすさを実現しています。

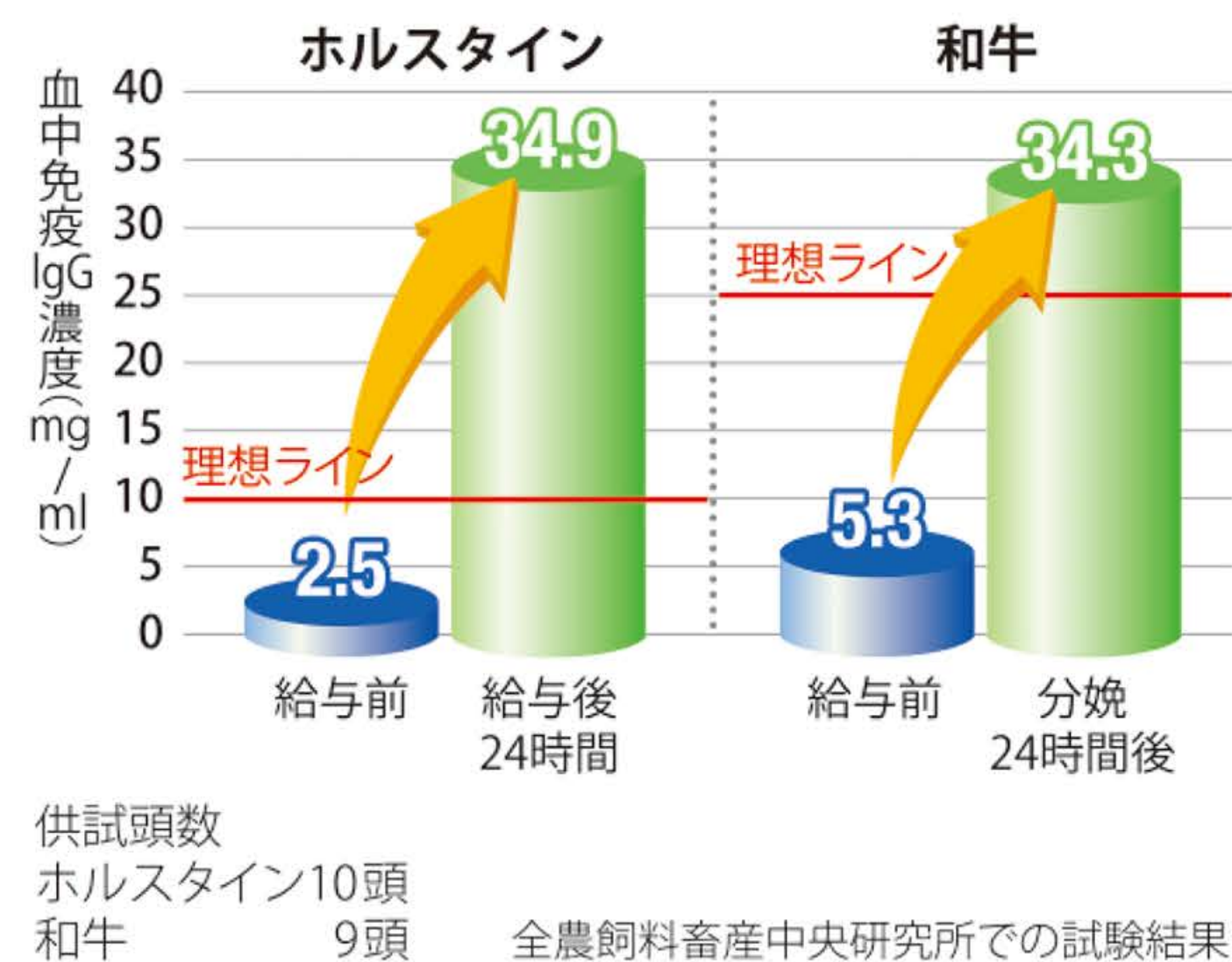


さいしょのミルク

光学顕微鏡での拡大写真

3 免疫成分へのこだわり(免疫グロブリン80g／1袋あたり)

JAグループでは、免疫成分を多く含んだ「さいしょのミルク」を実際に子牛に給与し、飲みやすさと理想とされるラインを超える抗体移行を確認しています。



さいしょのミルクの使い方

出生後の子牛の腸管からの初乳免疫抗体の吸収率は、
出生6時間後には出生直後の50%、12時間後には12%以下に低下し、
24時間後には初乳抗体は腸管からほとんど吸収されません。

1袋あたりのお湯の量

☆溶かすお湯の温度は
45～50℃



推奨給与体系

生まれた子牛の状態にあわせた推奨給与体系をつくりました。

	和牛子牛の場合	ホルスタイン子牛の場合
哺乳意欲のある子牛	1回目 生後1時間以内 2袋	1回目 生後1時間以内 2袋
	2回目 生後6時間以内 1～2袋	2回目 生後6時間以内 2袋
哺乳意欲のない子牛	1回目 生後6時間以内 1～2袋	1回目 生後6時間以内 1～2袋
	2回目 生後12時間以内 1～2袋	2回目 生後12時間以内 1～2袋

※12時間以内に2袋以下しか飲んでいない場合は、24時間以内に1袋

こんな使い方も!

「さいしょのミルク」には初乳由来の免疫グロブリン以外の様々な免疫因子が含まれているため、出生2日目からの牛用代用乳に50g／日添加することで、腸管内の環境を正常に保つことが期待されます。

